

姉妹都市小田原市の特産品「下中たまねぎ」が給食で登場！ ～「食」と「農業」を通じた交流事業～

小田原市の下中地区は、古くからたまねぎの名産地でした。八王子産の有機肥料と、相模湾から吹く海風、温かい気温が、やわらかくて甘いたまねぎを育てるのに適しています。

昨年度に引き続き、姉妹都市のご縁で「下中たまねぎ」を八王子の子ども達が味わう機会をいただきました。今年度は公立保育園（公設公営園10園11施設）、全小・中学校及び義務教育学校に、小田原市の恵みを届けます。



1 献立内容等

提供施設	献立	提供期間
公立保育園 (公設公営園10園11施設)	「下中たまねぎのコンソメスープ」	6月22日(木)
小学校、義務教育学校	「下中たまねぎのスープ」 「下中たまねぎの肉じゃが」 「下中たまねぎのかきたま汁」 のうち、いずれか1品	6月19日(月)～ 6月26日(月) の期間中
中学校、義務教育学校 (給食センター方式、 デリバリーランチ方式)	「下中たまねぎのスープ」	※各校1回ずつ提供

2 提供量 全提供施設合わせて1.8トン

3 取材受入 取材の際は、事前に子どもの教育・保育推進課へご連絡ください。

(1) 日時 6月22日(木) 午前11時から(給食時間)

(2) 場所 市立津久田保育園(中野山王3-22-3)

※当日は、小田原市の「下中たまねぎ」の生産者が訪問予定です。

<問い合わせ>

子ども家庭部子どもの教育・保育推進課長 山田
学校教育部学校給食課長 東郷

電話042-620-7447
電話042-620-7331